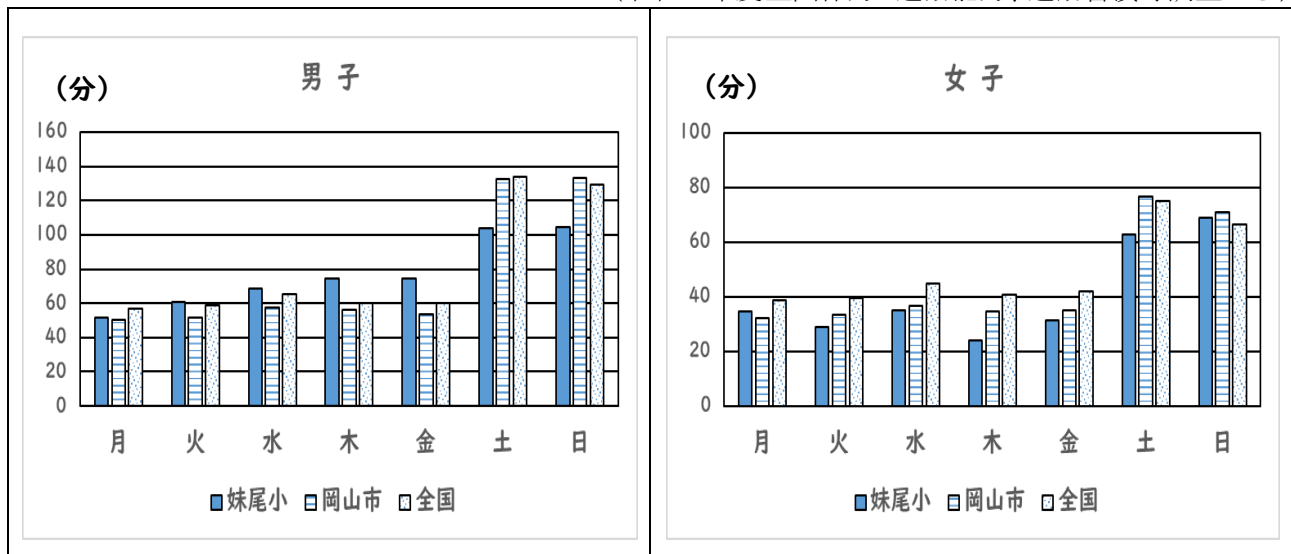


SUN サン 3!! 体力アップ大作戦

| | | | | | |
|-------|-----------|-----|-----|-------|-----|
| 学校名 | 岡山市立妹尾小学校 | | 校長名 | 竹内 正子 | |
| 児童生徒数 | 475人 | 学級数 | 19 | 教職員数 | 45人 |

< 体育の授業以外の運動やスポーツの時間（曜日別） >
 （令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査から）



1 児童生徒の実態

本校の児童は、休み時間になると運動場へ出てドッジボールや鬼ごっこをして過ごす児童の割合が比較的高い傾向にある。また、地域には、スイミングスクールやサッカークラブ等のスポーツクラブもあり、参加している児童も多い。

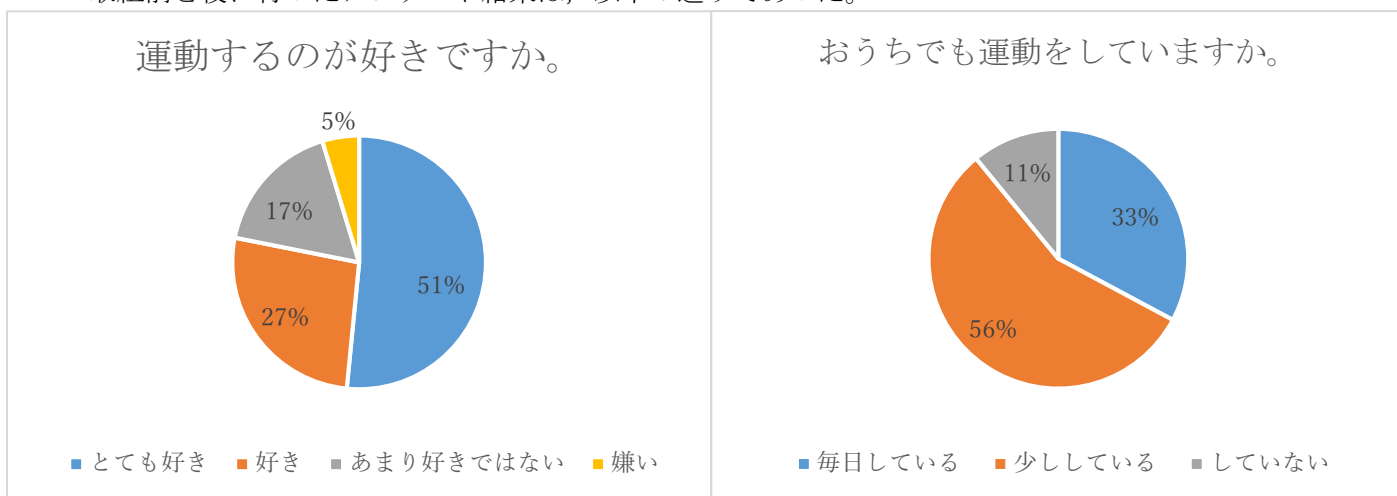
しかし、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果から、1週間の体育以外の運動やスポーツの時間は岡山市や全国と比べると少ないことが分かった。特に、女子の運動時間が短く、男女ともに運動習慣のある児童とそうでない児童との二極化が見られることも課題である。日常的に運動習慣が身につけていない児童やスポーツクラブに参加していない児童でも継続して運動に取り組むことができるようにしたい。

2 取組の概要

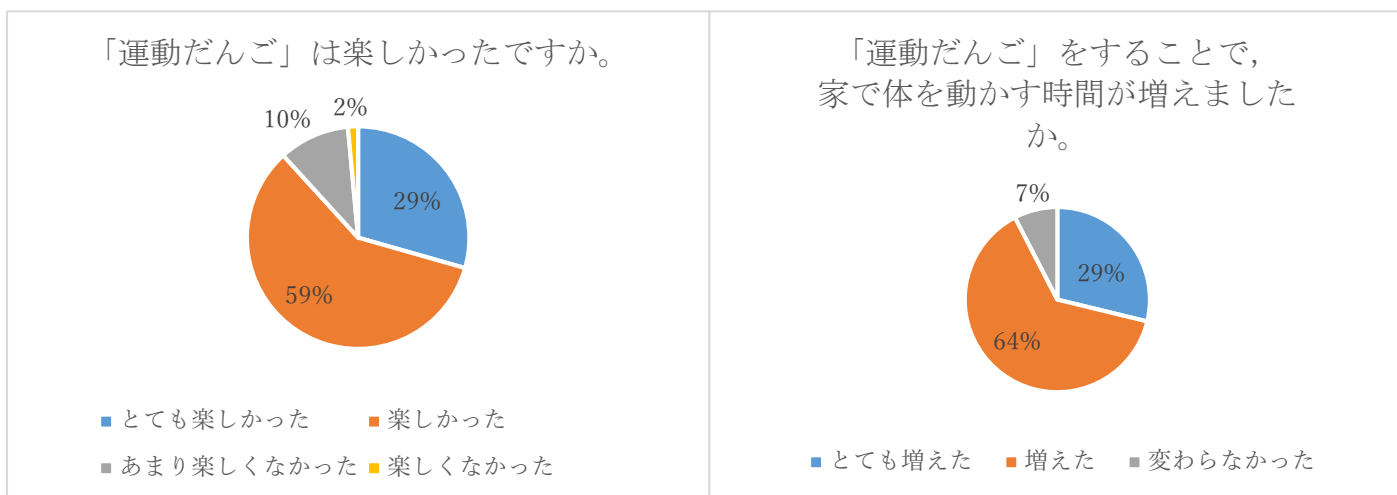
具体的な取り組みとして、5日間を単位として家庭で楽しく取り組めるようなカード（運動だんご）を使用した。実施期間は、冬休み、1月2月。対象は第3学年の児童とし、「運動だんご」を配布した。例年冬休みの運動の取組としてなわとびカードを配布していたが、追加として配ることにした。

3 成果

取組前と後に行ったアンケート結果は、以下の通りであった。



取組前のアンケートでは、「運動するのが好きですか。」という質問に対して、約2割の児童が「運動をするのがあまり好きではない・嫌い」と否定的に回答をし、「おうちでも運動をしていますか。」という質問に対して、約7割の児童が「少ししている・していない」という回答だった。



取組後のアンケートでは、「運動だんごは楽しかったですか」という質問に対して、約9割の児童が「とても楽しかった」「楽しかった」と回答していてプラスの反応だった。また「運動だんごをすることで、家で体を動かす時間は増えましたか」という質問に対して、約9割の児童が「とても増えた」「増えた」と肯定的に回答していた。

4 課題・今後の取組に向けて

取り組んだ3年生のすべての児童が、楽しみながら意欲的に取り組めるよう、運動だんごのカードに提示する運動を家で気軽にできる運動になるよう検討したが、意欲的に取り組むことができない児童もいた。「運動だんごは楽しかったですか。」という質問に対して、約1割の児童が、「あまり楽しくなかった。」「楽しくなかった。」と回答している。その中には、もともと運動に苦手意識をもつ児童に加え、運動だんごに興味をもてなかった児童もいた。全ての児童に運動の楽しさや心地よさを味わうことができるようにするためには、カードだけでは不十分に感じた。また、「運動だんごをすることで、家で体を動かす時間が増えましたか。」という質問に対して、約1割の児童は「変わらなかった。」と回答している。運動だんごの取組を家でも体を動かすきっかけとして、それを他の運動に広げていくことが大切だと感じた。そのためにも、今後は、児童が知らないような、家でも手軽にできて楽しい運動遊びを紹介し、児童のやってみいたいという気持ちを高めることができるようにしていきたい。